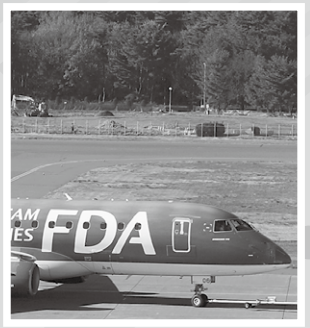


FDA遊覧フライト

11月30日に今井小学校６年生の希望者が保護者とともに遊覧フライトを体験しました。この日は雲ひとつない晴天で、周りの景色を楽しみました。

出発の会

チャーター機へ乗り込む子どもたち

富士山

記念写真

北アルプスの山並み

この取組みは、将来を担う地元の子どもたちに今井に立地する空港への理解を深め、私たちが暮らす松本盆地やアルプスの山並みを空から眺め、未来について考える機会にすることを目的に行われました。

空港地元４地区（今井、和田、神林、笹賀）の空港対策委員会が空港行政を所管する長野県に要望したものの１つに「今井小学校卒業記念遊覧飛行の実施」が含まれていましたが、この日４地区全体版として小学生とその保護者 180 名が搭乗することになりました。県・松本市の協力のもと FDA（フジドリームエアラインズ）チャーター機が午前、昼、午後の３回飛行し、フライト時間は約１時間でした。

かんぽう
No.381
今井公民館
館報編集委員会
電話 59-2001
FAX 59-1004

桃井委員長へインタビュー

子どもたちを見送る
桃井唯勝委員長

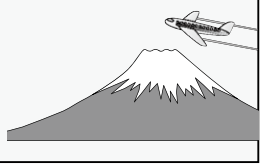
Q：今回の取組みが早期に実現した経緯は？

A：これまで要望は道路や水路などのインフラの整備を挙げてきたが、ジェット化 30 年が経ち、住民も空港と共存していこうという考えに変わってきている。騒音への対応も考慮しつつ、今井に住む子どもたちに故郷を脳裏に刻んでほしいという願いのもと、県・市・FDA の協力があって実現した。関係者に感謝したい。

子どもたちへのインタビュー

Q：フライトの感想は？

A：・景色がきれいだった。
・初めて飛行機に乗って楽しかった。
・わくわくした。
・富士山が見られてうれしかった。



クイズ　信州まつもと空港は日本で一番〇〇に近い空港です。さて〇〇とは何でしょう？
（答えは裏面に記載）

北風南風

家電が故障した。故障は時々あるが、立て続けに起こると生活、懐に影響がある▼始めは洗濯機、動かない。掃除機、内部を掃除しても吸い込みが悪い、シャワー便座、温水にならない。炊飯器、水を少なくしてもべちゃべちゃな炊き上がり。電子レンジ、動かない。仕方がないのでほぼ一週間おきに電気屋さんへ買いに行く▼洗濯機、風呂の残り湯を使用するホースが別売で再度買いに行く。掃除機、コードレスを購入。階段や、気が付いた所をすぐに掃除するのに便利。安いタイプのため、コーナーの吸い込みはいまいち。シャワー便座、水温が高いので温水スイッチをＯＦＦにして継続使用。そろそろ限界か。炊飯器、しゃべるので驚き。電子レンジ、温めの機能だけだと安くなっていてビックリ▼店通いもひと段落と思っていたら、蛍光灯が点灯しない。蛍光管を買いに行くがなく、ＬＥＤタイプのみ。しかも高い！仕方なく買って取り付ける。点灯しない。そういえば蛍光管寿命時の点滅現象がなかった。本体故障。本体を買いに行く。は～。（Ｎ・Ｓ）

民生委員の皆さん

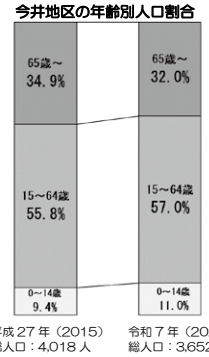
・主任児童委員
　栂井 敬子さん（東耕地）
・古川 良治さん（上新田）
　担当地区　上新田・堂村
・川上 和子さん（下新田）
　担当地区　中村・中沢・下新田
・中澤 隼人さん（境新田）
　担当地区　境新田・東耕地
・櫻井 文子さん（西耕地）
　担当地区　南耕地・西耕地
・村山 裕美さん（北耕地）
　担当地区　北耕地・北今井
・加藤 公明さん（野口）
　担当地区　野口・古池・西原
・鷲沢 実男さん（公園西）
　担当地区　公園西

今井地区の人口

（令和8年1月現在）
（対比令和7年1月）

○世帯数　1、570戸
（前年比　5戸減）
○人口　3、652人
（前年比　3人減）
○男性　1、792人
（前年比　5人増）
○女性　1、860人
（前年比　8人減）

今井地区の年齢別人口割合



平成27年（2015）総人口：4,018人
令和7年（2025）総人口：3,652人

公民館行事に参加して

参加者に感想を寄せていただきました。

（その一）

9月3日に木曽の藤村記念館を訪ねました。残暑きびしく気温33度の中、馬込宿の石畳を下りました。

立派な門をくぐると、男性ガイドさんが待っていました。日本家屋の展示と二つの資料館に分かれて、作品原稿や資料等充実した多くの展示が。

藤村記念館の庭にて

島村は裕福な家に生まれ育ち（子供それぞれに乳母がいたそう）日本の文豪となるまでの紆余曲折をガイドさんが説明。聞いてびっくり！もありました。

展示物で印象に残ったのは初恋の額装が佐藤春夫の直筆だったこと。出版された本の表紙を担当した竹久夢二の原画？が数点あったことです。ガラスケースの中には桐の箱に入って厳重に保管されている資料もあり、一般からの寄贈により資料は増え続けているとのことでした。

庭には初恋の詩碑があり、そばには萩や秋海棠の花がさいていて、秋を感じました。

帰りの道の駅で、木曽の酒のひやおろしをお土産に。

天候に恵まれた良き一日となりました。

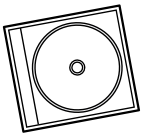
川瀬 君代

（その二）3月号に、掲載します。お楽しみに！

つぶやき No.300

神様はイイ男？には冷たい

田中 直樹
（西耕地）



世の中には「運」という人間の意志を超越した事象があることを誰もが認識している。ツキがあったこと、ラッキーだったことは数え切れぬほど経験してきたはずだが、たいがいのことは忘れてしまう。

10年以上昔のことである。ある社交ダンスパーティーの会場でジャンケン大会があった。賞品は次回パーティーの無料券とかダンス音楽のCDとか豪華な物で40名以上の参加者皆熱が入るのがわかる。主催の司会者はそれを察して「皆様全員に賞品がありますので落ち着いて下さい。」と声を挙げる。

決戦は始まった。勝ち抜きで好きな賞品を取得出来るのだが、自分はなかなか勝てない。あれやこれや！ぬわんと11回連続で負け続け最後の二人になったのだ。「ゲロゲロ～。」と声を上げ頭を抱え込む自分にお客は大爆笑。

それだけでなかった。司会者が何も無かった様にあっさりと言い放った。「あっ今回は賞品が無くなってしまいました。次回にまたお願い致します。」自分は言葉が無く、いや、しっかりと天に向かって絶叫していた「スーパーズガーン！」と。

運の悪かった話はまだまだあるのですが、ツキの無い経験も人生の醍醐味と思えば楽しいもので、そもそもイイ男？には神様が嫉妬して冷たくあたる、と勝手に信じている自分ですので毎日を幸せに過ごせております。

※『スーパーズガン』は片山まさゆき作の傑作麻雀漫画です。

03 写真のミニ旅

今井の正月風景
（撮影：野尻 和彦）

かつては、子どもたちだけで作っていた三九郎も親子での共同制作となってきた。

町会ごとに工夫を凝らして、様々な形に仕上がった。

夜には柳の枝にさした繭玉を三九郎の火で焼いて食べ、無病息災を願った。

※掲載希望の方はご連絡ください。

★クイズの答え★

展望デッキ

答えは そら でした